

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 2278 号

Development of Japanese version of Depression Literacy Scale (D-Lit-J)

日本語版「うつ」に関するリテラシー尺度の開発

今野 友美 (いまの ともみ)

博士 (医学)

論文審査結果の要旨

我が国のうつ病の患者数は年々増加傾向にある。うつ病は本人をはじめ家族や知人が適切に対処し、また環境を整えることで、早期発見・早期治療ができると言われている。そのためにはうつ病のリテラシーを高めることが望まれるが、わが国にはうつ病のリテラシーを評価するための標準化された尺度は存在しない。本論文は、うつ病リテラシーの評価を可能にするため世界各国で翻訳されている Griffiths らが開発した Depression Literacy (D-Lit) の日本語版 (The Japanese version of Depression literacy: D-Lit-J) を作成し、その信頼性と妥当性を明らかにした。これにより、今後我が国におけるうつ病リテラシーを高めるための支援・介入の際に D-Lit-J を用いることでその効果を評価することが期待される。また世界各国で翻訳されているため、うつ病リテラシーの国際比較も可能となるであろう。以上より本研究は臨床的に意義あるものと考えた。

よって、本論文は博士 (医学) の学位を授与するに値するものと判定した。